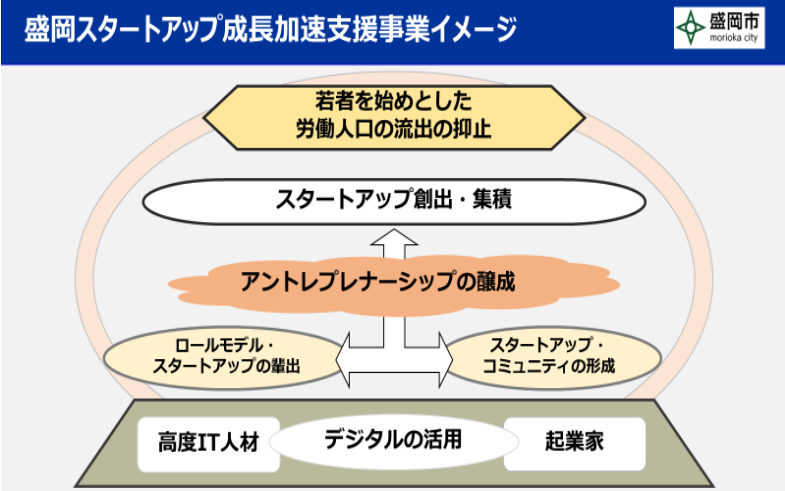


事業概要【盛岡スタートアップ成長加速支援事業】

申請者	岩手県盛岡市					初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	18,000千円 (6,000千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・地域のスタートアップの創出・集積を推進し、域内での起業・就業により若者を始めとした労働人口の流出を抑止する。						
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<p>【事業概要】 地域を先導するスタートアップをロールモデルとして市が認定し、広く発信することで起業家の社会的評価の向上を図る。また、スタートアップに対して起業経験者、外部専門家等と連携したメンタリングやセミナーを開催し、事業の成長の加速化とコミュニティ形成を促す。</p> <p>【ソフト事業経費】 ロールモデル・スタートアップ認定事業 ・ロールモデル・スタートアップ掘り出し調査（委託料）500千円 ・認定企業の募集、審査、認定（委託料）1,000千円 ・ウェブサイト運営等情報発信（委託料）1,000千円 スタートアップ・コミュニティ形成事業 ・セミナー開催（委託料）1,000千円 ・メンタリング個別経営指導・フォローアップ（委託料）1,500千円 ・ピッチイベント等開催による資金調達・交流支援・上場支援ニーズ調査（委託料）1,000千円</p>					<div><div>盛岡スタートアップ成長加速支援事業イメージ</div><div></div></div>	
地域の多様な 主体の参画	大手通信企業や金融機関等の地域企業との協業により、新規事業創出や資金提供、販路拡大に繋げる。県の北上川バレープロジェクト構想に基づき、広域自治体と連携し、スタートアップが有するデジタル技術の高度化と事業構築・運営に協力し、企業とのマッチング機会を提供する。大学においては、スタートアップと連携した実証実験や新技術開発、教育プログラムの提供により、学生起業や地域定着を促進する。					<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①地域における新規雇用者数（+5人） ②コミュニティ参加者による起業件数（+2件） ③コミュニティ参加スタートアップによる資金調達件数（+5件） ④コミュニティ参加者数（+30者）</p>